



熊谷東ロータリークラブ会報

クラブテーマ

「Enjoy Rotary!」



ロータリー：
変化をもたらす

NO.
17

2017.11.15 発行

会長：小川 智 副会長：宮川 進 会報情報委員長：武藤 正
幹事：高橋 勤二 会長エレクト：市川 富夫

国際ロータリー会長：イアン H.S ライズリー
第2570地区ガバナー：細井 保雄

〒360-0024 熊谷市問屋町2-4-1 熊谷流通センター会館
TEL.048-525-3025 FAX.048-525-7011
office@kumagaya-east-rc.com
例会日：水曜日12時30分/月末は夕刻例会 18時30分

通算 1927回 例会

平成29年11月8日

◎司会：吉田 繁副 SAA ◎点鐘：小川 智会長

会長の時間

小川 智 会長



ポール・ハリスの生い立ち「波乱万丈な時代」

決して裕福ではない少年時代を過ごし、家族も離散するという人生を歩み、ついに法学の学位を取得したポールであったが、弁護士にはならず世界発見の旅に出発したのであった。

(ポールの人生) 2

- ・ 先ず、アメリカ北西部へと狩猟と漁に進出したり、アメリカ探検家の軌跡を追ったりした。
- ・ 手持ち金がなくなり、サンフランシスコでクロニクル紙の新聞記者に就く。
- ・ お金がたまと、今度はカルフォルニア農業地帯を旅して、収穫などの日雇い労働者として働く。
- ・ ロスでは、ロサンゼルス・ビジネス・カレッジで講師を務め、9カ月後にはコロラド州のオールド・フィフティーン・ストリート劇場で舞台俳優として働き、それから再度新聞記者を務め、それから農場のカウボーイになった。
- ・ 山岳地帯に飽きると、フロリダ州ジャクソンビルに行き、ホテル・セント・ジェームズの夜勤の職を得た。ここで、大理石と御影石の商人ジョージW. クラークに出会い、2人は親友となった。
- ・ クラークと一緒に働くことを誘われるが、大冒険を続けたいポールは、ただ人々と、場所と、人生の目的を発見するという目的の為に、ワシントンDC、ケンタッキー、ペンシルベニアと移り住み、できる仕事はなんでもした。
- ・ フィラデルフィア滞在中に悲惨な体験をする。イングランドへ向けて出発する、家畜船の乗組員募集を目にする。幼少時代あこがれの地！シェークスピアの生まれの故郷、イングランド！早速、水夫になることにした。
- ・ 船は不潔で、海は荒れた。衛生状態も悪く、食事家畜同然。

リバプールに着いたが、数時間波止場にいただけでアメリカへ帰港。散々な目にあう。

- ・ 帰国するや否や、次の船に乗り再びロンドンへ向かう。今度はとうとうロンドンに足を踏み入れることができ、ここで過ごした数日は、人生でもっとも幸福な日々の一つとなった。
- ・ 1893年ロンドンから帰国したその日、ポールは直ちにシカゴ行きの列車に飛び乗り、世界博覧会を見に行っただ。以前とシカゴはがらりと街並みが変わっていた。博覧会では、動く歩道、世界初の高架線電車、世界初の観覧車、52か国のパビリオンなど目を見張った。ポールはこの時に、放浪の旅が終われば、シカゴこそが法律の仕事をする街だと、この時心に決めた。
- ・ 再び出発！ニューオーリンズでオレンジの収穫に携わる。1893年10月1日、嵐が急襲し甚大な被害を出した。この時、ポールは水かさが増し、蛇行する洪水の中、女性や子供を安全な場所へ運んだ。数十年経った後に、「永い年月がたった今でも、あの夜の苦しみと恐怖は私の脳裏から消えていない」と語った。
- ・ 5年の冒険も半ばに差し掛かり、そろそろお金を貯める必要があった。
- ・ ジャクソン・ビルに戻り大理石と御影石販売のジョージ・クラークのもとで働く。
- ・ ポールはジョージの会社に大きな利益をもたらし、ジョージから高額の収入を約束され、会社に残るよう懇願された。しかし、ポールは断り、冒険の5年は終わったという判断をしたのであった。
- ・ 「シカゴに行くのは金もうけが目的ではなく、そこで人生を切り開くため」とクラークに答えた。
- 1896年2月27日、ポール・ハリスはシカゴに向かった。まもなく28歳になろうとしていた。

〈本日 11/15 のプログラム〉

大沢剛会員イニシエーションスピーチ / 卓話

幹事報告

浅井 純次 副幹事

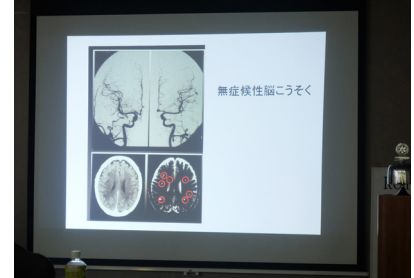


- ・2018年国際ロータリー年次大会（トロント大会）参加募集案内
- ・赤い羽根共同募金 冊子

熊谷警察署より

冬の交通事故防止運動・年末年始特別警戒出陣式
11/30（木）14：30～熊谷市コミュニティひろば

例会日	出席	欠席	MU	出席率
11.8	20	10	0	66.67%



ニコニコBOX

細川 末廣 委員



小川会長・宮川副会長

本日は、熊総すこやか教室の中沢様、竹井様の卓話を大変楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

細川末廣会員

先週は誕生祝いありがとうございました。70才の古希を迎え心身とも「リフレッシュ」したいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

石井典男会員

本日は、熊総すこやか教室の中沢様、卓話をよろしくお願致します。

有意義なお話をいただけるものと期待してます。

清水利夫会員

熊総のすこやか教室のお話ありがとうございます。私も脳出血の経験者ですので、非常に参考となりました。

ニコニコBOX	本日	累計
11/8	¥8,000	¥372,000

卓話

熊総すこやか教室（第2回）



熊谷総合病院

竹井 道善 様

中沢 一剛 様



脳ドックについて

今は特に症状はないけど？

無症候性脳梗塞や未破裂の脳動脈瘤などの脳の病気は、自覚症状がありません。

これらの病気は突然発症し、処置が遅れると運動障がいなど重篤な後遺症を残すことも少なくありません。これらの病変を早期に発見し、未然に防ぐのが脳ドックの大きな目的です。



どんな検査をするの？

- ◆MRI（脳の断層撮影）
- ◆MRA（脳の血管撮影）
- ◆頸動脈エコー
- ◆血液検査
- ◆問診 他



PET がんドックについて

通常健康診断と何が違うの？

PET がんドックの大きな特徴は、従来の検査で見つけることが難しかった小さながん細胞を発見することができる点です。がん細胞を小さいうちに発見できれば、

それだけ治療も軽度で済ませることが可能となります。



2018年
平成30年7月
よりスタート



どんな検査をするの？

デジタルPET-CTという検査機器を使用し、がん細胞の特性を利用した検査を中心に行います。また首から腰まで全身を一度に調べられるのも大きな特徴です。所要期間は約3時間30分ほどで、検査に伴う痛みや苦痛はほとんどありません。

〈次回11/22のプログラム〉

夕刻移動例会（魚勝）

卓話 小林哲也県議会議員